

## 第18章 評価書の内容を補正した事項



## 第18章 評価書の内容を補正した事項

環境影響評価審査会における意見内容、県知事意見の内容等を総合的に検討のうえ、評価書の内容を補正した事項は次のとおりです。

表 18-1(1) 評価書の内容を補正した事項

項目	評価書の変更点	評価書の補正理由等	評価書、評価書要約書及び資料編に記載のページ
目次	—	「第17章 評価書に対する知事の意見及びそれに対する事業者の見解」及び「第18章 評価書の内容を補正した事項」を追記しました。	評価書目次 要約書目次
環境影響評価書の位置づけについて	—	手続き段階が評価書の補正の段階となるため破線範囲を変更しました。	—
環境影響評価書の全体構成について	—	「第17章 評価書に対する知事の意見及びそれに対する事業者の見解」及び「第18章 評価書の内容を補正した事項」を追記しました。	—
第2章 事業の目的及び内容 2-2 事業の内容	2-2-3 対象事業の規模	補正後の評価書を送付する時点で、可燃物の処理方式が未決定であるため、評価書に記載した“ごみ処理方式決定に係るプロセス”を補正後の評価書送付時点の実態に合わせて修正しました。	評価書 2-6 頁 要約書 6 頁
	2-2-5 対象事業の内容	「表 2-2.4 施設整備に係る基本方針」において、地震等の災害時における機能を追記しました。	評価書 2-14 頁 要約書 14 頁
		取水浄水場より工業団地内に新設予定の配水池を経由して引き込む旨を追記しました。環境影響評価審査会(平成25年2月1日開催)において、プロセス上での内部蒸発も含め水収支について確認する旨の指摘があったことを踏まえ、水収支を含む用排水計画について見直しを行い、図中の備考にその旨を記載しました。また、図中の流量表示については検討中であることを踏まえ影響を安全側にみるものとし、3炉運転時の最大値を記載しました。	評価書 2-23 頁 要約書 23 頁
第3章 事業実施区域及びその周囲の概況 3-1 自然的状況	3-1-1 地形及び地質の状況	環境影響評価審査会(平成25年2月1日開催)において誤字の指摘があったことを踏まえ、“浸食”を“侵食”に修正しました。	評価書 3-7 頁
第3章 事業実施区域及びその周囲の概況 3-3 環境関連法令	3-3-1 環境基準及び公害防止に係る地域の指定の状況	水質汚濁防止法施行令の一部を改正する政令等が平成24年5月に公布・施行されたことに伴い、有害物質3物質が追加になったことから、その旨を記載しました。	評価書 3-97 頁

表 18-1(2) 評価書の内容を補正した事項

項目	評価書の変更点	評価書の補正理由等	評価書、評価書要約書及び資料編に記載のページ
第4章 方法書に対する環境の保全の見地からの意見の概要及びそれに対する事業者の見解	—	環境影響評価審査会(平成25年2月1日開催)において旧字の指摘(土嚙→土壌)があったことから、修正を行いました。	評価書 4-2 頁 要約書 33 頁
第7章 調査・予測・評価の手法及び結果 7-1 大気環境	7-1-1 大気質	鳥取県からの指摘を踏まえ、供用時の車両走行による大気質影響予測に係る条件について、車種別排出係数(小型車の窒素酸化物)に記載誤りがあったことから原典に基づき修正(0.027→0.057)しました。	評価書 7-60 頁
		鳥取県からの指摘を踏まえ、「f. 短期平均濃度予測結果と環境基準等との比較」を「e. 短期平均濃度予測結果と環境基準等との比較」に修正しました。1行目に記載の「最大付加濃度」、「表 7-1-1.77」の区分に記載の「最大環境濃度」をいずれも「最大着地濃度」に修正しました。	評価書 7-90 頁 要約書 81 頁
第7章 調査・予測・評価の手法及び結果 7-1 大気環境	7-1-2 騒音	知事意見の内容を踏まえ、施設騒音に係る環境保全目標を見直し、追加の保全対策(防音ルーバー)を検討したことから、その対策内容、効果等について記載しました。また、防音ルーバーの透過損失資料については、メーカー資料を基に安全側に設定したことを記載しました。	評価書 7-123 頁、124 頁、126 頁 要約書 95 頁、97 頁 資料編資 3-20 頁
第7章 調査・予測・評価の手法及び結果 7-4 生物の多様性の確保及び自然環境の体系的保全	7-4-1 植物	知事意見の内容を踏まえ、レッドデータリスト等の見直しに伴う種の変更(ダイセンズゲの追加)について記載しました。	評価書 7-219 頁 要約書 154 頁
		鳥取県からの指摘に基づき、植物の予測方法に工業団地造成事業の土地利用計画を踏まえる旨の記載を追加しました。	評価書 7-221 頁
		鳥取県からの指摘に基づき、植生の変化について本事業の実施による影響が分かるように記載を修正し、事業前後における植生の状況表の造成後の結果で工業団地を考慮した面積及び比率を追記しました。	評価書 7-223 頁 要約書 156 頁、157 頁
		鳥取県からの指摘に基づき、予測結果及び評価結果の造成後において、本事業実施による影響のみを考慮した値であることを併記した旨を表中の注釈に記載しました。	評価書 7-223 頁、226 頁、230 頁、233 頁 要約書 157 頁、160 頁、164 頁、167 頁
		鳥取県からの指摘に基づき、植生図に工業団地の区域を記載のうえ、凡例を図に合わせて修正しました。	評価書 7-225 頁 要約書 159 頁
		鳥取県からの指摘に基づき、植生自然度表の造成後の結果で工業団地を考慮した面積及び比率を追記しました。	評価書 7-226 頁 要約書 160 頁

表 18-1(3) 評価書の内容を補正した事項

項目	評価書の変更点	評価書の補正理由等	評価書、評価書要約書及び資料編に記載のページ
<p>第 7 章 調査・予測・評価の手法及び結果 7-4 生物の多様性の確保及び自然環境の体系的保全</p>	7-4-1 植物	鳥取県からの指摘に基づき、植生自然度図(造成後)に工業団地の区域を記載のうえ、凡例を図に合わせて修正しました。	評価書 7-228 頁 要約書 162 頁
		鳥取県からの指摘に基づき、株数の変化の造成後の結果に、工業団地を考慮した株数を追加しました。また、本事業による影響が分かる記載に修正しました。	評価書 7-230 頁 要約書 164 頁
		鳥取県からの指摘に基づき、予測結果の個体、個体群への影響予測結果及び予測対象の変化の程度に関し、「工業団地の改変範囲にあたることに留意する必要がある」の記載について、分かりやすさを考慮のうえ、「工業団地の改変範囲に生育することに留意する必要がある」に修正しました。	評価書 7-230 頁、233 頁 要約書 164 頁、167 頁
		環境影響評価審査会(平成 25 年 2 月 1 日開催)の中で、動植物に係る保全措置としてビオトープ等の内容についての指摘がなされたこと並びに知事意見の内容を踏まえ、具体的な内容を記載しました。	評価書 7-231 頁 要約書 165 頁
		環境影響評価審査会(平成 25 年 2 月 1 日開催)において、ミズマツバに係る環境保全措置として適切な代替地の内容についての指摘があったことを踏まえ、その内容を明らかにし、追記しました。	評価書 7-231 頁、235 頁、236 頁、238 頁 要約書 165 頁、169 頁、170 頁、172 頁
		鳥取県からの指摘に基づき、生育株数の変化の造成後の結果に、工業団地を考慮した株数を追加しました。また、改変比率についても工業団地を考慮して記載しました。	評価書 7-233 頁 要約書 167 頁
		鳥取県からの指摘に基づき、評価について、本事業による影響であることが分かる記載としました。	評価書 7-234 頁、235 頁、236 頁 要約書 168 頁、169 頁、170 頁
		1 行目の“保全すべき対象とした種数”に係る記載について、削除しました。	評価書 7-235 頁 要約書 169 頁
		「表 7-4-1.19 保全すべき対象に対する影響の回避・低減に関する評価」で科名に記載漏れがあったため、ランの名称を記載しました。	評価書 7-236 頁 要約書 170 頁
		ミズマツバについて図示していない理由を凡例に追記しました。	評価書 7-238 頁 要約書 172 頁
	7-4-2 動物	ほ乳類確認種の結果について、種の特定はできていないものの、科数について計上している旨を追記しました。	評価書 7-250 頁 要約書 176 頁
		知事意見の内容を踏まえ、レッドデータリスト等の見直しに伴う種の変更(増減)について記載しました。	評価書 7-273 頁、275 頁、276 頁、319 頁、320 頁、322 頁～324 頁 要約書 189 頁、190 頁、191 頁、223 頁、224 頁、226 頁、227 頁

表 18-1(4) 評価書の内容を補正した事項

項目	評価書の変更点	評価書の補正理由等	評価書、評価書要約書及び資料編に記載のページ
<p>第 7 章 調査・予測・評価の手法及び結果 7-4 生物の多様性の確保及び自然環境の体系的保全</p>	<p>7-4-2 動物</p>	<p>予測対象の選定について、レッドデータブック及び環境省レッドリスト等を総称して、レッドデータブック等として記載を修正しました。</p>	<p>評価書 7-287 頁、298 頁、303 頁、304 頁、306 頁</p>
		<p>鳥取県からの指摘に基づき、動物の予測方法に工業団地造成事業の土地利用計画を踏まえる旨の記載を追加しました。</p>	<p>評価書 7-287 頁</p>
		<p>鳥取県からの指摘に基づき、予測結果について、本事業による影響が分かる記載に修正したほか、生息環境の変化表（周辺約 0.5km 及び周辺約 1.5km）の造成後の結果において工業団地を考慮した面積及び比率を追記しました。</p>	<p>評価書 7-288 頁 要約書 196 頁</p>
		<p>鳥取県からの指摘に基づき、予測結果及び評価結果の造成後において、本事業実施による影響のみを考慮した値であることを併記した旨を表中の注釈に記載しました。</p>	<p>評価書 7-288 頁、292 頁～297 頁、311 頁～316 頁、327 頁、328 頁 要約書 196 頁、200 頁～205 頁、215 頁～220 頁</p>
		<p>鳥取県からの指摘に基づき、生息環境の状況図（造成後）に工業団地の区域を記載のうえ、凡例を図に合わせて修正しました。</p>	<p>評価書 7-290 頁 要約書 198 頁</p>
		<p>鳥取県からの指摘に基づき、予測対象種の生息状況の変化について、表中の造成後の結果に、工業団地を考慮した確認数及び面積を追記しました。また、予測結果等に本事業実施による影響について記載した旨を注釈で表記しました。</p>	<p>評価書 7-292 頁～297 頁 要約書 200 頁～205 頁</p>
		<p>予測対象種の選定理由の参照頁に記載しました。</p>	<p>評価書 7-292 頁～297 頁、299 頁～302 頁、304 頁～306 頁 要約書 200 頁～211 頁</p>
		<p>鳥取県からの指摘に基づき、予測方法について、本事業の工事実施に伴う影響を予測する旨を追記しました。</p>	<p>評価書 7-298 頁</p>
		<p>予測対象の生息状況の変化（鳥類）に係る予測結果について、表中の“造成工事に伴う騒音・振動の影響”を“施設の稼働に伴う騒音・振動の影響”に修正しました。</p>	<p>評価書 7-305 頁 要約書 211 頁</p>
		<p>評価書に係る審査会の中で、動植物に係る保全措置としてビオトープ等の内容についての指摘を踏まえ、具体的な内容を記載しました。</p>	<p>評価書 7-309 頁 要約書 213 頁</p>
<p>鳥取県からの指摘に基づき、予測対象種の変化の程度について、表中の供用時の結果に、工業団地を考慮した確認数及び面積を追記しました。また、注釈に工業団地の面積との関連性（含める、含めない）について、工事の実施時と供用時に分けて記載しました。</p>	<p>評価書 7-311 頁～316 頁 要約書 215 頁～220 頁</p>		

表 18-1(5) 評価書の内容を補正した事項

項目	評価書の変更点	評価書の補正理由等	評価書、評価書要約書及び資料編に記載のページ
<p>第 7 章 調査・予測・評価の手法及び結果 7-4 生物の多様性の確保及び自然環境の体系的保全</p>	7-4-2 動物	フクロウ及びハチクマに係る対象事業実施区域内の確認地点数について、評価書時点で誤記載が確認されたことから修正しました。	評価書 7-312 頁、314 頁 要約書 216 頁、218 頁
		評価の結果に記載の“注目すべき種と保全すべき対象との対比結果”の注釈について、「重要な種」を「注目すべき種」に修正しました。	評価書 7-318 頁～325 頁 要約書 222 頁～228 頁
		鳥取県からの指摘に基づき、注目すべき種と保全すべき対象との対比について、本事業による影響であることが分かる記載としました。	評価書 7-318 頁～324 頁 要約書 222 頁～227 頁
		鳥取県からの指摘に基づき、保全すべき対象に対する影響の回避、低減の評価について、本事業であることが分かる記載としました。	評価書 7-326 頁 要約書 229 頁
		鳥取県からの指摘に基づき、保全すべき対象に対する影響の回避、低減の評価結果について、供用時の場合に工業団地を考慮した確認数および面積を追記しました。また、評価の文中で本事業による影響であることが分かる記載としました。また、注釈に工業団地の面積との関連性（含める、含めない）について、工事の実施時と供用時に分けて記載しました。	評価書 7-327 頁、328 頁
		鳥取県からの指摘に基づき、保全すべき対象（供用時）の図に、工業団地の区域を追記し、本事業による影響がわかるよう図中に追記しました。	評価書 7-331 頁、334 頁、337 頁
	7-4-3 水生生物	鳥取県からの指摘及び知事意見を踏まえ、魚類のレッドリストが平成 25 年 2 月 1 日に改訂された旨を追記しました。	評価書 7-361 頁 要約書 243 頁
		魚類のレッドリスト改訂(平成 25 年 2 月 1 日)に伴い、注目すべき種にドジョウを追記しました。	評価書 7-362 頁、389 頁 要約書 243 頁、259 頁
		知事意見の内容を踏まえ、レッドリスト等の見直しに伴う種の変更（増減）について記載しました。	評価書 7-362 頁、363 頁、390 頁 要約書 243 頁、244 頁、260 頁
		鳥取県からの指摘に基づき、水生生物の予測方法に工業団地造成事業の土地利用計画を踏まえる旨の記載を追加しました。	評価書 7-370 頁
		予測対象の選定について、レッドデータブック及び環境省レッドリスト等を総称して、レッドデータブック等として記載を修正しました。	評価書 7-370 頁、381 頁、384 頁
		鳥取県からの指摘に基づき、生息環境の変化表（周辺約 0.2km）において、造成後の結果に工業団地を考慮した距離及び面積を追記しました。	評価書 7-371 頁 要約書 248 頁

表 18-1(6) 評価書の内容を補正した事項

項目	評価書の変更点	評価書の補正理由等	評価書、評価書要約書及び資料編に記載のページ
<p>第 7 章 調査・予測・評価の手法及び結果 7-4 生物の多様性の確保及び自然環境の体系的保全</p>	<p>7-4-3 水生生物</p>	<p>鳥取県からの指摘に基づき、予測結果及び評価結果の造成後において、本事業実施による影響のみを考慮した値であることを併記した旨を表中の注釈に記載しました。</p>	<p>評価書 7-371 頁、374 頁、377 頁～380 頁、387 頁～389 頁、392 頁 要約書 248 頁～252 頁、257 頁～259 頁、262 頁</p>
		<p>鳥取県からの指摘に基づき、生息環境（造成後）の図中に工業団地の区域及び凡例を追記しました。</p>	<p>評価書 7-373 頁</p>
		<p>鳥取県からの指摘に基づき、生息環境の変化表（周辺約 1.5km）において、造成後の結果に工業団地を考慮した面積及び比率を追記しました。</p>	<p>評価書 7-374 頁 要約書 248 頁</p>
		<p>鳥取県からの指摘に基づき、生息環境の状況図（造成後）に工業団地の区域を記載のうえ、凡例を図に合わせて修正しました。</p>	<p>評価書 7-376 頁</p>
		<p>鳥取県からの指摘に基づき、予測結果等に、本事業実施による影響について記載した旨を注釈で表記しました。</p>	<p>評価書 7-377 頁～380 頁 要約書 249 頁～252 頁</p>
		<p>予測対象種の選定理由の参照頁に記載しました。</p>	<p>評価書 7-377 頁～380 頁、382 頁、383 頁、385 頁、386 頁 要約書 249 頁～255 頁</p>
		<p>鳥取県からの指摘に基づき、予測対象種の生息状況の変化について、表中の造成後の結果に工業団地を考慮した確認数及び面積を追記しました。</p>	<p>評価書 7-377 頁～380 頁 要約書 249 頁～252 頁</p>
		<p>鳥取県からの指摘に基づき、予測方法に、本事業の影響が分かる旨を追記しました。</p>	<p>評価書 7-381 頁、384 頁</p>
		<p>鳥取県からの指摘に基づき、環境保全措置に、本事業の影響が分かる旨を追記しました。</p>	<p>評価書 7-386 頁 要約書 256 頁</p>
		<p>鳥取県からの指摘に基づき、表番号に誤りがあったため、「表 7-4-2. 34」を「表 7-4-3. 34」に修正しました。</p>	<p>評価書 7-387 頁</p>
		<p>鳥取県からの指摘に基づき、予測対象種の変化の表の供用時において、工業団地を考慮した確認数及び面積を追記しました。また、注釈に工業団地の面積との関連性（含める、含めない）について、工事の実施時と供用時に分けて記載しました。</p>	<p>評価書 7-387 頁～389 頁 要約書 257 頁～259 頁</p>



表 18-1(7) 評価書の内容を補正した事項

項目	評価書の変更点	評価書の補正理由等	評価書、評価書要約書及び資料編に記載のページ
<p>第 7 章 調査・予測・評価の手法及び結果 7-4 生物の多様性の確保及び自然環境の体系的保全</p>	7-4-3 水生生物	鳥取県からの指摘に基づき、クロゲンゴロウの生息地・生息環境について、水田の面積を現況、工事の実施時及び供用時について追記しました。	評価書 7-388 頁、392 頁 要約書 258 頁、262 頁
		鳥取県からの指摘に基づき、注目すべき種と保全すべき対象の表において本事業の影響が分かる旨を追記しました。	評価書 7-390 頁 要約書 260 頁
		鳥取県からの指摘に基づき、保全すべき対象に対する影響の回避、低減の評価について、本事業であることが分かる記載としました。	評価書 7-391 頁 要約書 261 頁
		鳥取県からの指摘に基づき、保全すべき対象に対する影響の回避、低減の評価結果のうち、供用時について工業団地を考慮した確認数及び面積を追記しました。また、注釈に工業団地の面積との関連性（含める、含めない）について、工事の実施時と供用時に分けて記載しました。	評価書 7-392 頁 要約書 262 頁
		鳥取県からの指摘に基づき、キイロヤマトンボ、クロゲンゴロウ、キベリクロヒメゲンゴロウについて図示していない理由を凡例に追記しました。	評価書 7-394 頁
	鳥取県からの指摘に基づき、保全すべき対象の状況図に、工業団地の区域を記載のうえ、凡例を図に合わせて修正しました。	評価書 7-394 頁、396 頁	
	7-4-4 生態系	鳥取県からの指摘に基づき、生態系の予測方法に、工業団地造成事業の土地利用計画を踏まえる旨の記載を追加しました。	評価書 7-412 頁 要約書 272 頁
		鳥取県からの指摘に基づき、フクロウの分布状況予測結果に、本事業による影響が分かる記載とし、工業団地の区域を図示しました。	評価書 7-413 頁 要約書 273 頁
		鳥取県からの指摘に基づき、フクロウの餌環境の変化表において、本事業による影響が分かる記載とし、造成後の結果に工業団地を考慮した面積を追記しました。	評価書 7-414 頁 要約書 273 頁
		鳥取県からの指摘に基づき、予測結果（フクロウの餌環境、モリアオガエルの産卵・生息環境）について、本事業による変化、工業団地と併せた場合の変化及び最終的な（本事業と工業団地による変化を併せた場合の）残存状況について記載しました。また、予測結果及び評価結果の造成後において、本事業実施による影響のみを考慮した値であることを併記した旨を表中の注釈に記載しました。	評価書 7-414 頁、415 頁

表 18-1(8) 評価書の内容を補正した事項

項目	評価書の変更点	評価書の補正理由等	評価書、評価書要約書及び資料編に記載のページ
第7章 調査・予測・評価の手法及び結果 7-4 生物の多様性の確保及び自然環境の体系的保全	7-4-4 生態系	鳥取県からの指摘に基づき、モリアオガエルの産卵・生息環境の変化表において、本事業による影響が分かる記載とし、造成後の結果に、工業団地を考慮した面積を追記しました。また、産卵・生息環境の変化図について、工業団地の区域を追記しました。	評価書 7-415 頁、416 頁 要約書 273 頁
		鳥取県からの指摘に基づき、タゴガエルの産卵環境について、本事業による影響が分かる記載とし、産卵場所の変化図について、工業団地の区域を追記しました。	評価書 7-417 頁、418 頁 要約書 274 頁
		鳥取県からの指摘に基づき、ホンドリカカ移動経路図について、工業団地の区域を追記しました。	評価書 7-420 頁 要約書 276 頁
		鳥取県からの指摘に基づき、環境保全措置について、本事業であることが分かる記載としました。	評価書 7-421 頁 要約書 277 頁
		鳥取県からの指摘に基づき、評価結果について、本事業の影響であることが分かる記載としました。	評価書 7-422 頁、423 頁 要約書 277 頁、278 頁
第8章 環境保全措置	—	知事意見の内容を踏まえ、施設騒音に係る環境保全目標を見直し、追加の保全対策を検討したことから、その対策内容について記載しました。	評価書 8-2 頁、5 頁
	—	評価書に係る審査会の中で、動植物に係る保全措置としてビオトープ等の内容についての指摘があったことを踏まえ、具体的な内容を記載しました。	評価書 8-3 頁、4 頁
第10章 事後調査の内容 10-2 事後調査の項目及び方法	10-2-1 工事の実施時	鳥取県からの指摘を踏まえ、動植物及び生態系の項目について工事前の早期段階より移植計画の検討、移植の実施及びモニタリングを行う旨を記載しました。	評価書 10-1 頁 要約書 308 頁
	10-2-2 施設の供用時	下10行目の排ガス測定頻度について、“2月”を“2ヵ月”と修正しました。	評価書 10-3 頁 要約書 310 頁
		知事意見の内容を踏まえ、施設の定常状態の時期の目安について記載しました。供用後の調査期間・頻度等について供用時の大気質は4季、土壌は1回等、可能な範囲で明らかにしました。事後調査結果の報告及び公表時期の目安についても併せて記載しました。	評価書 10-3 頁～6 頁 要約書 310 頁～313 頁
		環境影響評価審査会(平成25年2月1日開催)において、事後調査の内容の記載に係る指摘があったことを踏まえ、調査地点数を分かりやすく記載しました。	評価書 10-4 頁、5 頁 要約書 311 頁、312 頁
		環境影響評価審査会(平成25年2月1日開催)において、土壌の調査項目に係る指摘があったことを踏まえ、土壌ダイオキシン類のほか、土壌汚染に係る環境基準項目について追加しました。	評価書 10-4 頁 要約書 312 頁
		大気質の調査期間について“2月”を“2ヵ月”と修正しました。	評価書 10-3 頁 要約書 310 頁

表 18-1(9) 評価書の内容を補正した事項

項目	評価書の変更点	評価書の補正理由等	評価書、評価書要約書及び資料編に記載のページ
第 11 章 関係地域 11-1 関係地域	—	関係地域について鳥取市を鳥取市河原町に修正しました。	評価書 11-1 頁 要約書 314 頁
第 15 章 準備書に対する知事の意見及びそれに対する事業者の見解	—	鳥取県からの指摘を踏まえ、処理方式決定後の環境影響評価結果の比較検証項目について追記しました。	評価書 15-4 頁 要約書 375 頁
		(6)の知事意見に対する見解のなかで、“本事業に適用される基準”に鳥取県公害防止条例を追記しました。	評価書 15-7 頁 要約書 378 頁
		「2. 個別事項 (1) 大気質について」の見解において「対象事業実施区域南東側」を「対象事業実施区域南西側」に修正しました。	評価書 15-9 頁 要約書 380 頁
		「鳥取県の絶滅のおそれのある野生動植物のリスト」を「レッドデータブックとっとり 改訂版 鳥取県の絶滅のおそれのある野生動植物」に修正しました。	評価書 15-13 頁 要約書 384 頁
第 16 章 準備書の内容を変更した事項	—	「鳥取県の絶滅のおそれのある野生動植物のリスト」を「レッドデータブックとっとり 改訂版 鳥取県の絶滅のおそれのある野生動植物」に修正しました。	評価書 16-4 頁、5 頁 要約書 389 頁、390 頁
		残存する重要種の生育箇所の一部を対象事業実施区域に含めるものとし、準備書時点より一部残置森林面積を拡大しました。これを踏まえ、植物重要種の確認株数について対象事業実施区域内の直接改変区域と非改変区域に分けて記載し、その旨を追記しました。	評価書 16-4 頁 要約書 389 頁
資料編 2 大気質関連	資料 2-1 気象の異常年検定結果及び地上気象と上層気象の類似性	審査会での指摘を踏まえ、3行目の“地上付近”を“地上（高度 25m以上）付近”に修正しました。	資料編資 2-3 頁

